

鳥取県を応援してくださる皆さんへ

鳥取県の未来を応援してください

鳥取県知事

平井伸治



平成20年に「ふるさと納税制度」が始まりました。

これまでご寄附いただいた皆様には、心より感謝申し上げます。

おかげさまで、皆様の寄附金で県立図書館の「ふるさと納税文庫」の整備やジュニアスポーツチームの育成、中学校・高等学校の運動部への外部指導者の招聘などを支援することができました。

子どもたちからも「全国大会に行けるように練習をがんばります」、「これからも応援をお願いします」といった感謝の声が届いています。

この制度は、私が有志の知事とともに、地方の厳しい財政状況のなかで地域間格差の解消の一助として、国に制度化を働きかけて実現したものであります。

“大好きな「ふるさと鳥取」を応援したい・力になりたい”、そんな皆さんの想いを「寄附金」の形にしていただき、その寄附金を今後も鳥取県の次世代を担う子どもたちのために、あるいは地域活性化策などに活用して、鳥取県を元気にしていきたいと考えています。

また、鳥取新時代への取組をさらに進めるため、今年度から皆様とともに“みんなで やらいや 未来づくり”に取り組んでいきたいと思えます。

鳥取県は、「大自然」や、「食のみやこ」、そして「ボランティアに関わる人が全国一を誇るハートフルな人々」と多くの魅力にあふれています。

長年の夢であった山陰海岸の世界ジオパークネットワーク加盟やガイナール鳥取のJリーグ昇格も果たし、今秋には「全国豊かな海づくり大会」も開催されます。

さらに県内各地で収録した韓国テレビドラマ「アテナ」の放映や平成24年の「国際漫画サミット」の開催など世界からも注目を集めており、鳥取の誇る自然・食・文化などの価値を国内外へ発信し、豊かな国際リゾートとしての知名度を高める取り組みも進めています。

是非、ふるさと納税を通じて、これからも鳥取県の未来を応援していただきますようよろしくお願いいたします。

なお、「寄附金」として応援いただいた皆様に、鳥取県にゆかりのあるものを心ばかりのお礼として、後ほどお送りさせていただきますので、改めて鳥取県に思いをはせていただければ幸いに存じます。

平成23年5月